

2019年度 助成対象研究・研究者

応募総数 1 6 3 件の中から選考の結果、3 2 件、総額 3, 0 9 0 万円の助成を決定しました。
(研究者50音順、敬称略、単位：万円)

研究者名	所属	役職	研究テーマ	助成金額	
秋廣 高志	島根大学	生物資源科学部	助教	AI画像認識システムを用いて植物の種を同定するシステムの構築	70
安坂 幸師	名古屋大学	工学研究科	講師	電界放出による一次元炭素単原子ワイヤの創生と構造および発光特性の解明	80
石川 大輔	首都大学東京	大学院都市環境科学研究科	特任助教	金触媒内包DNAゲル粒子を用いた細胞様小胞反応場の構築	90
入枝 泰樹	信州大学	学術研究院（農学系）	助教	農薬であるメラニン合成阻害剤に耐性をもつ新奇な植物病原糸状菌の発見とその生態解析	60
大石 基	筑波大学	数理物質系	講師	酵素および装置フリーなDNAナノシステムによる感染症の「その場」診断法の開発	105
栗原 由加	神戸学院大学	グローバル・コミュニケーション学部	准教授	グローバルネットワークによる参加型漢字学習の研究	125
小嶋 隆幸	東北大学	学際科学フロンティア研究所	助教	貴金属フリー触媒開発へ向けたホイスラー合金の触媒メカニズム解明	125
坂本 良太	東京大学	大学院理学系研究科	助教	革新的なカーボン材料「単層グラフィジン」の精密合成とその半導体材料への応用	125
佐藤 和秀	名古屋大学	高等研究院・大学院医学系研究科	S-YLC特任助教	新規生体透視ナノイメージングを可能とする金属内包カーボンナチューブ材料開発	115
嶋 直樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所	創薬基盤研究部門	主任研究員	タンパク質が酸素耐性を獲得するしくみの理解と新規な抗結核菌薬の開発	125
鈴木 祐麻	山口大学	大学院創成科学研究科	准教授	逆浸透膜の欠陥を修復するための“ナノスケールバンドエイド”の開発	90
竹本 研	横浜市立大学	医学部	特任准教授	老化動物の脳機能回復を誘導する光学技術の開発と応用	115
辰巳 隆一	九州大学	大学院農学研究院	准教授	加齢性筋萎縮の主要因のブレークスルー	105
田中 憲子	名古屋大学	総合保健体育科学センター／教育発達科学研究科	准教授	若齢期から始める代謝性疾患リスク低減にむけた取り組みー学生アスリートに着目してー	115
谷口 耕治	東北大学	金属材料研究所	准教授	対称性を制御した有機・無機ハイブリッド化合物における光・スピン変換	125
戸村 崇	東京工業大学	工学院	助教	1対1固定無線通信用ミリ波帯空間多重伝送通信の理論的検討と実証	115
新苗 正和	山口大学	大学院創成科学研究科	教授	メカノケミカル法による塩化鉛の不溶化メカニズム解明及び長期安定性に関する基礎研究	40
西村 高志	鈴鹿工業高等専門学校		准教授	新規半導体プロセスのための高電界/金属蒸着による表面融液エピタキシャル成長の制御	105
西村 勇也	熊本高等専門学校	制御情報システム工学科	准教授	住居内騒音暴露量軽減を目的とした換気性能を有する環境配慮型防音窓の開発	85
野出 孝一	佐賀大学	医学部	教授	可溶性Epoxide Hydrolase阻害による新規肺高血圧症の治療法の開発	90
秦 慎一	山陽小野田市立山口東京理科大学	工学部	助教	次世代環境発電材料のブレークスルー：ハイブリッド型有機熱電材料のキャリア制御	105
服部 梓	大阪大学	産業科学研究所	助教	ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化するナノデバイスの開発	90
藤井 義久	三重大学	大学院工学研究科	准教授	界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ	80
藤原 宏平	東北大学	金属材料研究所	准教授	フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上	125
舟橋 正浩	香川大学	創造工学部	教授	バンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発	115
松崎 弘美	熊本県立大学	環境共生学部	教授	生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発	80
三田村 卓	北海道大学	医学部	助教	進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立	105
三宅 浩史	静岡大学	工学部	助教	超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓	115
村尾 和哉	立命館大学	情報理工学部	准教授	身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法	80
元垣内 敦司	三重大学	大学院工学研究科	准教授	量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用	75
山本 洋司	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学科	教授	省エネルギー、低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立	55
吉澤 俊介	国立研究開発法人物質・材料研究機構	先端材料解析研究拠点	主任研究員	表面原子層物質のキャッピング技術の開発	60

※研究者の所属・役職は、申請時のものです。